

企画部長 説明要旨

企画部長の 北村 でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

それでは、議案等の説明に先立ちまして、企画部における6月定例会以降の主な動きについて御説明いたします。

まず、令和9年度予算編成方針の柱となります重点施策につきましては、庁内で検討を進めてきたところであり、近日中に、御報告をさせていただきます。

文化振興につきましては、第80回和歌山県美術展覧会及び第12回和歌山県ジュニア美術展覧会において、今年度も多数の出品をいただきました。今後、審査委員による審査を行い、入賞作品及び入選作品については、11月から12月にかけて開催する地方展及び1月から2月にかけて開催する本展にて展示する予定となっております。

次に、国際交流につきましては、7月に南加和歌山県人会及びメキシコ和歌山県人会から代表青少年各1名を受け入れ、自らのルーツである和歌山県の理解を深めていただき、将来の県人会を担う人材育成につなげました。また、9月にはスペイン・ガリシア州から15名の青少年を受け入れ、熊野古道の散策や学校交流等を通じて、両県州の友好協力関係を強化しました。

次に、統計調査につきましては、本年10月20日が調査日である、国民の社会生活の実態を明らかにするための基礎資料を得ることを目的とした「令和8年社会生活基本調査」の準備を進めております。

次に、第80回国民スポーツ大会「青の煌(きら)めきあおもり国スポ」につきましては、本県から選手293名が出場します。既に9月3日より会期前(かいきまえ)競技が開催されており、現地では本県選手団が

熱戦を繰り広げております。

また、10月23日から26日まで開催される全国障害者スポーツ大会「青の煌めきあおもり障スポ」には、個人競技25名、団体競技1チームが出場しますので、両大会の本県選手団への熱い応援をお願いいたします。

最後に、「ワールドマスタースゲームズ2027関西」につきましては、本県でハーフマラソンやバレーボール競技などの5競技7種目を実施するにあたり、県内での開催機運醸成のため、10月12日にPRイベントを実施する他、様々な広報活動により、認知度向上に向けた取り組みを引き続き行ってまいります。

続きまして、今議会に提出しております企画部関係の議案等について、御説明いたします。

<予算関係>

補正予算につきましては、補正予算説明書「雑」の7ページを御覧ください。

「事項4 令和8年度和歌山県民文化会館指定管理者の指定に係る協定」といたしまして、1億4,290万7千円の債務負担行為の設定をお願いしております。

これは、和歌山県民文化会館の指定管理期間が令和9年3月末までとなっていることから、令和9年4月以降の指定管理者を選定するため、債務負担行為を設定するものでございます。

<法人の経営状況報告>

また、法人の経営状況報告書でございますが、地方自治法第221条第3項に定める法人の経営状況を説明する書類として、一般社団法人和歌山県私学振興基金協会及び公益財団法人和歌山県国際交流協会の経営状況報告書を提出しております。

私からの説明は以上でございます。

御審議の程、よろしくお願いいたします。